

10日 月曜

ペテロ I

5:8 身を慎み、目を覚ましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、吼えたける獅子のように、だれかを食い尽くそうと探し回っています。

5:9 堅く信仰に立って、この悪魔に対抗なさい。ご存じのように、世界中で、あなたがたの兄弟たちが同じ苦難を通過してきているのです。

5:10 あらゆる恵みに満ちた神、すなわち、あなたがたをキリストにあって永遠の栄光の中に招き入れてくださった神ご自身が、あなたがたをしばらくの苦しみの後で回復させ、堅く立たせ、強くし、不動の者としてくださいます。

5:11 どうか、神のご支配が世々限りなくありますように。アーメン。

5:12 忠実な兄弟として私が信頼しているシルワノによって、私は簡潔に書き送り、勧めをし、これが神のまことの恵みであることを証しました。この恵みの中にしっかりと立っていなさい。

5:13 あなたがたとともに選ばれたバビロンの教会と、私の子マルコが、あなたがたによろしくと言っています。

5:14 愛の口づけをもって互いにあいさつを交わしなさい。キリストにあるあなたがたすべての者に、平安がありますように。

ペテロの手紙は苦難にある教会に書き送られましたが、それはそのまま現代においても、苦難にある人々に語るものです。

苦難に際して、サタンはクリスチャンを落胆させて、信仰から引き摺り下ろそうとします。「悪魔が、吼えたける獅子のように、誰かを食い尽くそうと探し回っている」状態です。苦難にある人はサタンの



餌食にならないようにしましょう。神様を見上げることです。

その神様は「あなたがたをしばらくの苦しみのあとで回復させ、堅く立たせ、強くし、不動の者としてくだ」さる方です。

苦難でこと信仰が試されることを覚えつつ、主にある希望を持って、強められましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

